

令和5年度

# 推薦選抜実施要項

愛知県立三谷水産高等学校

蒲郡市三谷町水神町通2番地1  
郵便番号443-0021 TEL (0533) 69-2265  
FAX (0533) 67-7699



# 令和5年度 愛知県立三谷水産高等学校推薦選抜実施要項

## 1 出願資格

推薦選抜に出願することができる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校当該学科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

## 2 推薦基準

- (1) 「㉞ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 運動の分野で優れた能力・適性及び実績等を有する者

(ア) 部活動で3年間努力し、活動した。

(イ) 柔道、剣道、弓道等で初段以上を有する、又は、1級を取得しており、初段の取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる。

(ウ) 上記(ア)、(イ)以外で優れた能力・適性及び実績等を有する。

イ 文化、芸術、奉仕活動等の分野で優れた能力・適性及び実績等を有する者

(ア) 部活動で3年間努力し、活動した。

(イ) 奉仕活動、又は、ボーイスカウト、海洋少年団等で3年間活躍した。

(ウ) 実用英語技能検定3級以上を有する、又は、3級の取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる。

(エ) 生徒会役員(会長、副会長、書記、会計等)、部活動の部長、又は、室長として活躍した。

(オ) 総合的な学習の時間における活動で、顕著な成果を有する。

(カ) 上記(ア)から(オ)以外で優れた能力・適性及び実績等を有する。

- (2) 「㉟ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和5年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』」に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

- (3) 「㊱ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」であること。

- (4) 「㊲ 将来、水産業に関する職業に就く、又は、その後継者となる意思を有する者」として、本校の教育課程を履修する学力を有するとともに、『水産業経営状況調査書』を提出すること。

- (5) 本校の推薦選抜において特に重視すること。

ア 出席状況が良好であり、入学後、学校生活に意欲的に取り組むことができること。

イ 海洋科学科の志願者は、心身ともに健康で長期の乗船実習に耐え得る健康な者であること。

## 3 合格者数

学 科 ・ コース		推 薦 選 抜 募 集 人 員
海洋科学科	海洋漁業コース	募集人員の30%程度から45%程度
	海洋工学コース	
情報通信科		
海洋資源科	栽培漁業コース	
	海洋環境コース	
水産食品科		

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

## 4 出願の手続き

出願に当たっては、「推薦選抜入学願書」、「調査書」、「推薦書」等の必要書類を、次の期日に本校に提出する。

令和5年2月1日(水)及び同年2月2日(木)

受付は、2月1日(水)は9時から16時まで、2月2日(木)は9時から15時までとする。(郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。)

## 5 面接の実施期日

令和5年2月6日(月)

なお、個人面接で行う。

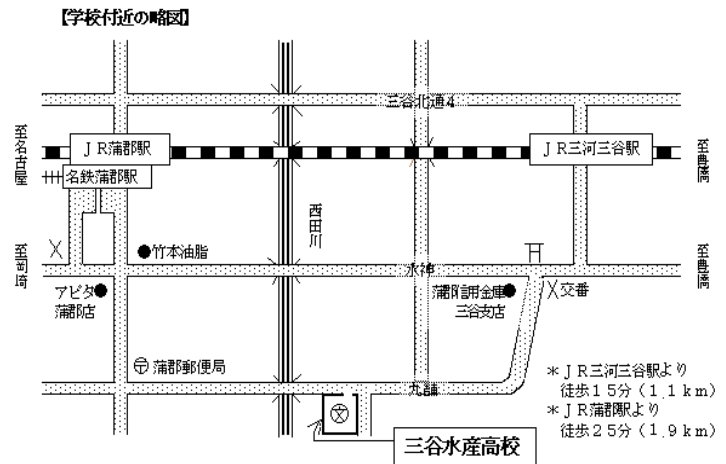
## 6 合格者の発表日時及び方法

令和5年2月8日(水) 14時

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、中学校長を通じて本人に通知する。

## 7 その他

- (1) 海洋科学科と海洋資源科については、合格者発表日に合格発表書類とあわせて、所属コースについての希望用紙を、出身中学校長を通じて本人に配布しますので、期日までに回答してください。なお、希望状況によっては、希望したコースとは異なるコースとなる場合があります。
- (2) 出願の手続きに関する問合せは、出身中学校長を通じて本校校長に行う。



# 学校案内

## 1 本校のスクールポリシー

- (1) 目指す生徒像 (育成を目指す資質・能力に関する方針)
  - ア シーマンシップの精神を身に付け、海洋立国日本を支える豊かな感性と社会性、国際感覚をそなえた人
  - イ 幅広い知識や技能を身に付け、勤労意欲に富み、職業人として必要な豊かな人間性をそなえた人
  - ウ 基礎学力を身に付け、心身ともに健全で諦めない気持ちを持ち、水産・海洋技術者として活躍することができる人
  - エ 社会的課題に対して、リーダーシップをとって積極的に取り組み解決していくことができる人
- (2) 本校における学び (教育課程の編成及び実施に関する方針)
  - ア 専門科目における高度で充実した実習を通じた実践教育の実現
  - イ 地域や外部人材・企業の積極的活用と、インターンシップを通じたキャリア教育の充実
  - ウ 人間力を高める特色ある学校行事の充実
  - エ 多様な進路や興味に即した選択科目や発展的な科目の充実
- (3) 入学を期待する生徒像 (入学者の受入れに関する方針)
  - ア 礼儀正しく、思いやりがあり、集団の中で自分の行動を律することができる人
  - イ 海へのあこがれを持ち、海を愛し、広い視野で他者と協力しながら物事に取り組むことができる人
  - ウ 様々なことに積極的にチャレンジし、自らの可能性を広げようとする意欲のある人

## 2 学科の概要

### (1) 海洋科学科

2年生(海洋漁業コース)、3年生(海洋工学コース)で約75日間の乗船実習を行う。

#### ア 海洋漁業コース

##### (ア) 目標

近海・沿海における漁業及び船舶の運航に関する知識・技能を習得させ、漁業生産活動の担い手及び海運業や漁業生産物の流通業に従事する人材を育成する。

##### (イ) 進路先

漁業会社、漁業自営、海上運輸会社、漁業協同組合、水産物卸売会社、港湾サービス会社、魚市場、漁網製造会社、運輸倉庫会社、関係官公庁、専攻科・大学・短大及び専修学校等進学、その他

##### (ウ) 取得可能資格

- a 本科
  - ① 一級小型船舶操縦士 …… 校内試験合格者免許取得
  - ② 五級海技士(航海) …… 筆記試験免除
  - ③ 海技試験の免許講習 …… 免除
  - ④ 二級海上特殊無線技士
- b 専攻科
  - ① 三級海技士(航海)
  - ② 一級海上特殊無線技士
  - ③ 上級航海英語講習…免除

## イ 海洋工学コース

### (ア) 目標

近海・沿海における船舶機関の運転・保守に関する知識・技能を習得させ、船舶及び海運業や関連産業に関する工学的な分野に従事する人材を育成する。

### (イ) 進路先

漁業会社、漁業自営、海上運輸会社、造船会社、自動車関連会社、精密機器製造販売会社、自動車整備会社、空調・ボイラ関連会社、鉄鋼・鋼管・鉄工会社、関係官公庁、専攻科・大学・短大及び専修学校等進学、その他

### (ウ) 取得可能資格

- a 本科 ① 一級・特殊小型船舶操縦士・・・校内試験合格者免許取得  
② 五級海技士(機関)・・・筆記試験免除 ③ 海技試験の免許講習・・・免除  
④ 二級ボイラ技士、危険物取扱者(乙種、丙種) ⑤ 二級海上特殊無線技士
- b 専攻科 ① 三級海技士(機関) ② 上級機関英語講習・・・免除

## (2) 情報通信科

### (ア) 目標

将来を見通した情報通信に関する知識・技術を習得させ、広く関連産業に従事できる技術者を育成する。

### (イ) 進路先

情報通信関係会社、電気工事会社、自動車関連会社、関係官公庁、専攻科・大学・短大及び専修学校等進学、その他

### (ウ) 取得可能資格

- a 本科 ① 三級総合無線通信士・・・3科目免除 ② 二級海上特殊無線技士・・・全科目免除  
③ 二級陸上特殊無線技士・・・全科目免除 ④ 二種電気工事士  
⑤ アマチュア無線技士
- b 専攻科 ① 一級総合無線通信士・・・2科目免除 ② 二級総合無線通信士・・・3科目免除  
③ 一級海上無線通信士・・・3科目免除 ④ 二級海上無線通信士・・・3科目免除  
⑤ 二級陸上無線技術士・・・1科目免除 ⑥ 一級陸上特殊無線技士・・・全科目免除  
⑦ 一級海上特殊無線技士・・・全科目免除 ⑧ 工事担任者第一級デジタル通信  
⑨ ITパスポート

## (3) 海洋資源科

3年生で約8日間の奄美又は小笠原方面の海洋調査実習を行う。

## ア 栽培漁業コース

### (ア) 目標

水産生物の増養殖に関する知識・技術を習得させ、水産増養殖業経営者及び栽培漁業に関わる技術者を育成する。

### (イ) 進路先

養魚場、養殖業自営、観賞魚卸売会社、水族館・マリンランド、栽培漁業センター、漁業協同組合、飼料製造販売会社、関係官公庁、大学・短大及び専修学校等進学、その他

### (ウ) 取得可能資格

一・二級小型船舶操縦士、潜水士、スクーバダイビング(Cカード)、危険物取扱者(乙種、丙種)

## イ 海洋環境コース

### (ア) 目標

海洋や陸水の環境に関する知識と保全技術を習得させ、漁場造成等の分野に従事する技術者を育成する。

### (イ) 進路先

海洋環境調査会社、水質分析会社、養魚場、水族館・マリンランド、自動車関連会社、潜水関連会社、漁業協同組合、関係官公庁、大学・短大及び専修学校等進学、その他

### (ウ) 取得可能資格

一・二級小型船舶操縦士、潜水士、スクーバダイビング(Cカード)、危険物取扱者(乙種、丙種)

## (4) 水産食品科

### (ア) 目標

水産物を中心とした食品の製造から消費にいたるまでの総合的な知識・技術を習得させ、食品製造業や食品流通業及びその関連産業に従事する技術者を育成する。

### (イ) 進路先

ちくわ等わり製品製造会社、しょうゆ等の調味料製造会社、佃煮製造会社、缶詰会社、乳製品製造会社、製パン・製菓会社、スーパーマーケット、食品卸会社、冷凍倉庫会社、自動車関連会社、大学・短大及び専修学校等進学、その他

### (ウ) 取得可能資格

冷凍機械取扱責任者(第三種)、二級小型船舶操縦士、危険物取扱者(乙種、丙種)、食品技能検定、スクーバダイビング(Cカード)、HACCP基本技能検定